



歯のおはなし

<母子保健法での健診>

母子保健法に基づいて行われる健診での「歯科健診推進等事業」では、市町村が実施する法的健診の対象を1歳6か月児、3歳児としています。

<こどもの歯みがき>

・乳歯が生える前から口腔ケアの第一歩として、子どもが口の中・外を触れられることに慣れさせることがよいでしょう。

・毎日の習慣にしてほしい保護者の仕上げみがきでは、発する言葉はプラスになれるように表情も笑顔で。子どもが泣いても終わったら褒めてあげましょう。

マイナスな言葉ではなく、プラスな言葉がけを



<歯みがき事故に注意>

歯みがき事故は1, 2歳の低年齢に起こりやすく、救急搬送される場合もあります。

歯みがきを安全に行うことを「生活習慣」にしていくことも子どもにとっては大切です。

★日本小児歯科学会ホームページでは、いろいろなリーフレットをみることができます。

危 歯みがき中の 歯ブラシ喉突き事故に 気をつけましょう!

歯みがきは大切な生活習慣ですが、子どもが歯みがき中に乳歯、歯ブラシを喉の中に入れて歯みがき途中に喉に刺さる事故が多発しています。

歯みがき事故は 歯ブラシの すぐそばに 危険が潜んでいます!

歯ブラシによる事故・防止するには?

3歳以下の子どもは一人一人で歯みがきをする時には、歯みがき事故防止の歯みがき器具を使用してください。

気をつけて!

歯みがき時には、歯ブラシの先端が舌先や歯茎に刺さる危険があります。

子どもの歯みがきについて気をつけたいポイント

- 歯みがき時** 歯みがきをする前には、歯みがき剤を歯ブラシの毛先に塗ります。
- 歯みがき時** 歯みがきをする際は、歯ブラシの先端が舌先や歯茎に刺さらないよう注意してください。
- 歯みがき時** 歯みがきをする際は、歯ブラシの先端が舌先や歯茎に刺さらないよう注意してください。

歯みがきタイムは楽しい時間です。歯みがきを習慣化させることで、歯の健康を守りましょう。

歯みがきタイムは楽しい時間を! 食べたらみがく、の生活習慣を!

家族みんなで歯みがき習慣

楽しく! 安全に!

歯みがきは 口の中のお掃除だけでなく、健康な体や心を育てます。

- 1 お口や歯の健康を守るためには、歯みがき習慣を身につけることが大切です。
- 2 お口の中をきれいにするだけでなく、歯肉の健康も大切にしてください。
- 3 歯みがきを通して、親子の絆を深め、心も体も健康に育てましょう。

一子どもの健康と心 — 日本小児歯科学会 www.japd.or.jp

長野赤十字病院 病後児保育室ゆりかごでは、病気や怪我の回復期にあるお子さんをお預かりしています。感染症の流行期などに「ゆりかごだより」として情報を発信してまいります。



長野赤十字病院
 病後児保育室 ゆりかご
 TEL 026-226-7753

ご利用についての詳細は長野赤十字病院ホームページをご覧ください。
 QRコード または 「長野赤十字病院 ゆりかご」で検索